

みえアカデミックセミナー 2020

会場 三重県文化会館1階 レセプションルーム
開会 13:30～ ※終了時間は、各セミナーにより異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

皇學館大学

7/17金

演題 『日本書紀』と『古事記』

講師 文学部 神道学科 准教授 板東 洋介 さん

今年で撰述1300年を迎える『日本書紀』は長く伊勢神宮の神職たちによって研究され、また津の谷川士清が『日本書紀通証』を著し、三重県と深い縁のある書物です。また『古事記』についても松阪の本居宣長が画期的な研究を成し遂げました。ともにわが県と関わりの深いこの二つの神話の関係や相違点についてお話しします。

四日市大学

7/21四

演題 最近の海洋プラスチック問題と伊勢湾の状況について

講師 環境情報学部 教授 千葉 賢 さん

海洋のプラスチック汚染問題が世界的な話題となっています。本講座では、この問題を理解するための基本的な情報と、現在の国内外の取り組み状況について分かり易く解説します。また、四日市大学が進めている伊勢湾のマイクロプラスチックの汚染調査の最新情報を説明します。

近畿大学工業高等専門学校

7/22四

演題 オープンデータが持つ地域活性化の可能性

講師 総合システム工学科電気電子コース 准教授 小山 幸伸 さん

一般的なオープンデータを説明した後に、政府系データに着目します。津市のオープンデータ活動を概観した後に、他市の先進的なオープンデータ活動事例を紹介し、地域活性化にどう利用できるかを知って頂きます。皆様自身が地元の例に落とし込んで、オープンデータの利活用を思い描くきっかけになることを期待します。
※【オープンデータ…許可されたルールの範囲内であれば、誰もが自由に使用できるデータのこと】

鈴鹿大学

7/31金

演題 経済学とはどのような学問か—身近な例から考える—

講師 国際地域学部 准教授 佐藤 惣哉 さん

普段から新聞やニュースなどで「経済(学)」という言葉はよく耳にしますが、経済は複雑で難しい、わかりにくいなどのイメージを持つ方も多いのではないのでしょうか。このセミナーでは、私たちの日常生活に関する様々な例や現実経済のトピックスを用いて、わかりやすく説明し、経済とは何かについて考えていきます。

三重大学

8/1日

演題 ベートーヴェン生誕250年を迎えて—音楽が語る彼の人間像—

講師 教育学部音楽教育講座 特任教授 兼重 直文 さん

18世紀の西ヨーロッパに興った啓蒙思想を引き金に、神中心から人間中心の社会へと移り変わりました。ベートーヴェンはこの啓蒙思想に多大な影響を受けたといわれていますが、彼がどのように受け止め、自らの創作活動に反映したか、作品に触れながら紹介します。そこからベートーヴェンの人間像、そして後世に伝えようとしたものは何であったかについて考えてみましょう。

四日市看護医療大学

8/4四

演題 コミュニケーション力をアップし、豊かな生活と自己成長をめざす

講師 看護学科 教授 柿原 加代子 さん

科学技術や情報技術の著しい発展によって、現代社会は物質的には豊かになりましたが、反面、心の豊かさが取り残されている気がします。そうした社会の中で、孤独感や不安感、喪失感で心が満たされない人たちのそばに寄り添い、暖かな対話をするこゝ“心のケア”が必要とされています。本講演では、コミュニケーションの講義及び演習を通して、皆様がコミュニケーション力を高め、よりよい人間関係を築くための一助になればと思います。

鈴鹿医療科学大学

8/6四

演題 健康寿命をのばしましょう！—生活習慣病と低栄養の予防について—

講師 保健衛生学部(医療栄養学科) 准教授 大杉 領子 さん

日本の平均寿命はのび、世界の中でもトップクラスの長寿国ですが、総人口の減少と高齢者の割合の増加により、高齢化が進んでいます。加齢にともない生活習慣病や低栄養になりやすく、健康寿命の延伸に影響します。本講演では、皆さまの健康の保持・増進につながる食生活についてお話ししたいと思います。

ユマニテック短期大学

8/7金

演題 高等教育における修学支援の現状と課題—大学進学に関する調査結果から—

講師 幼児保育学科 准教授 平松 喜代江 さん

令和2年4月から始まった高等教育の修学支援新制度は、授業料等の減免だけでなく、学業に専念できるよう学生生活を送るのに必要な生活費を賄える給付型奨学金を支給しているのが特徴です。新制度創設に至るまで、経済的な困難を抱えた高校生や大学進学者の生活実態について、調査結果をもとに皆さんと一緒にみていきます。

三重短期大学

8/8日

演題 身体を鍛える運動と食事

講師 生活科学科食物栄養学専攻 講師 相川 悠貴 さん

健康に生活するために身体を鍛える上で、運動と食事は重要です。とくに運動を中心に、運動と食事が脳、筋、脂肪、骨、その他臓器に及ぼす影響について、近年の新しい研究成果を踏まえながら説明します。そして、身体を強くするために実生活で取り組んで頂きたい活動について紹介します。

鈴鹿工業高等専門学校

8/18四

演題 ロボコンに見る最先端テクノロジー

講師 機械工学科 准教授 打田 正樹 さん

近年、自動運転などのロボットテクノロジーの応用が盛んです。本講座では、本校が参加している高専・学生ロボコンで使用されたテクノロジーをもとに、ロボットの最先端テクノロジーをわかりやすく説明します。また、それと同時にロボコン舞台裏や学生のロボコンにかける情熱も紹介できたらと思います。

高田短期大学

8/19四

演題 育ちに寄りそい・支えるとは—心理学的理解から—

講師 子ども学科 教授 山口 昌澄 さん

子どもの育ちを支える私たち大人は、彼らを優しく見守ってあげたいものです。しかし子育てしていると、言う事をきかなかつたりする子どもにイライラや不安を感じることも、しばしば起こるのではないのでしょうか。今回は発達・教育心理学的な観点から育ちについて理解を深め、より良い子育てに繋がるヒントになればと思います。

放送大学三重学習センター

8/20日

演題 科学史から見えてくる化学：エピソードを交えて

講師 所長 清水 真 さん

化学者が生まれ育った時代、学んだ環境、努力、失敗等を知ることは、同時に実験を通じた体験、発見の喜びを私達に深く印象づけてくれます。様々な泥臭い話は、セレンディピティ(偶然力)およびそれを見逃さない日頃の鍛錬の大切さを感じさせます。本講演では歴史上の幾つかの偉大な発見を、エピソードを交え概説します。

三重県立看護大学

8/21金

演題 子育て・孫育てで知っておきたいこと—子どもの成長と生活習慣の大切さ—

講師 看護学部看護学科 教授 宮崎 つた子 さん

近年、生活習慣病やその予備群が子どもたちの間にも増加していると言われています。本講演では、子どもの健康に大きく影響する基本的な生活習慣について具体的に概説します。子どもの睡眠と食事の関係、自分自身の手洗いの癖や家に備えておきたい衛生材料など、一部演習を取り入れて子どもの生活習慣について考えていきます。

鳥羽商船高等専門学校

8/25四

演題 不思議な確率の世界

講師 一般教育科 准教授 田中 秀幸 さん

世の中には様々な不確実性があります。身近には、じゃんけんの結果やギャンブル、保険、資産運用などでしょうか。不確実な現象を数学によって理解しようというのが確率論の世界です。直観に反する結果(しかし正しい)がたくさん知られており、それらをできるだけわかりやすく紹介します。

演題 医学部不正入試問題を考える—構造的差別と硬直的な労働環境—

講師 一般教育科 助教 深見 佳代 さん

2018年の冬、複数の大学医学部が入学試験において女性受験者を差別していたことが報じられました。一方、大学側の事情について理解を示す声も聞かれました。本セミナーでは、差別入試の詳細な中身を分析するとともに、他国の医師の労働環境と比較することを通じて事件の本質に迫ります。

鈴鹿大学短期大学部

8/27日

演題 食品表示の基本—買い物のときに役立つ食品表示の見方—

講師 食物栄養学専攻 教授 櫻井 秀樹 さん

みなさんは普段、スーパーなどで買い物するときにごくらくらい食品表示を見えていますか？食品表示には多くの情報が含まれており、現代の食や健康の課題を反映しているといえます。今回のセミナーでは、食品衛生監視員の経験から、安全で健康的な食生活のために役立つ食品表示の基礎知識を解説いたします。

～修了証のご案内～
ご希望の方には受講証(冊子)を配布します。公開セミナーを10日程以上、受講された方には修了証をご用意いたします。